



創立昭和28年1月8日

TANABE ROTARY



District 2640 田辺ロータリークラブ Club Weekly Bulletin

2019-20年度
国際ロータリーテーマ
「ロータリーは世界をつなぐ」
-ROTARY CONNECTS THE WORLD-
マーク・ダニエル・マローニー R I 会長
国際ロータリー第2640地区
中野 均ガバナー

4つのテスト (FOUR WAY TEST)

- 言行はこれに照らしてから
(1) 真実かどうか
(2) みんなに公平か
(3) 好意と友情を深めるか
(4) みんなのためになるかどうか

例会日 木曜日 12:30
例会場 ホテル・ヴェスト南紀田辺
会長 白井 浩
幹事 古谷 典子
会報委員長 山路 守
<http://tanabe-rc.com/>

承認 昭和28年3月2日
事務所 〒646-0031
田辺市湊23-6
TEL 0739-24-2002
FAX 0739-26-0264
mail tanabe-rc@helen.ocn.ne.jp



「ロータリー熊野の森植樹-2010年-」

●司会者

白井 浩会長

●ソング

田辺ロータリーの歌

●ゲスト

春風亭 橋蔵 様

米山記念奨学生
シャフィック, ミナ カマル アシャム君

●ビジター

10月24日のプログラム

田辺・弁慶映画祭(実)
実行委員長
中田 吉昭 会員
田辺市観光振興課
上舎 裕貴 様

10月31日のプログラム

白浜町長
井潤 誠 様

出席報告

	第3262回	第3263回	第3264回
会員数	85名	85名	85名
出席規定免除会員数	7名	7名	7名
出席計算会員数	83名	82名	82名
出席者	68名	47名	58名
出席率	81.93%	57.32%	70.73%

メイクアップ

10月16日 中田吉(田辺東RC)

お祝い

会員誕生日 田中元、伊賀、溝口
配偶者誕生日 河上香織(匡利) 真鍋公二(志麻)
伊賀美佐子(久記)
結婚記念 植田芳、岩本、山本博
皆出席 野村(2年)

ニコニコ箱

☆春風亭橋蔵様、本日の卓話よろしくお祈いします。
楽しみにしております。……………白井、古谷
☆春風亭橋蔵さん、田辺ロータリークラブへようこそ。
卓話宜しくお祈いします。楽しみにしています。…
……………溝口、杉若、長井、植田英、宮本、堅田、
松本、伊賀、玉置、中松、野村、近藤、柏木、新藤、脇村富、
竹内、橋、中田隆、原見、山本浩、平尾、濱口、岩本、瀬戸

☆ロータリー財団地区補助金事業ICT教育のレベルアップ支援協。ICT機器寄贈の為、田辺市教育委員会・みなべ教育委員会・上富田教育委員会へ行ってきました。
……………白井、古谷
☆娘のトレイナート木漏れ日プロジェクトで福本君のお蔭で大変盛り上がりしました。丸福運送の大型クレーンから放たれた光源が闘鶏神社の木の葉を通して見事な無数の形を作りました。ありがとうございました。……………廣本
☆ロータリーの友に短歌を載せていただきました。亡き母を想う歌です。……………山路
☆過日、皆さんを代表して白井浩会長さんにお見舞いをいただき、誠にありがとうございます。又、渡部さんにクラブの実情を聞かせて頂き、また、激励の言葉を頂き、ありがとうございました。例会後のコーヒー仲間の皆さんの激励を頂きありがとうございました。じつは先週の水曜日に退院いたしました。先週の例会に出席しようと思いましたが、先生の「あまり歩かないように」と忠告を受け欠席しました。今週は退院後はじめて出席しました。皆さん今後共宜しくお祈い致します。……………吉田透
☆吉田透会員、退院おめでとうございます。例会出席も家族の言うことを聞かず。又、元会長:多屋睦夫さんも元気です。ロータリーへ行きたいと話してました。……………渡部

お知らせ

会長報告

- ・本日、第4回定例理事会を行いました。
- ・暴力追放決起集会及び街頭啓発パレードの件、令和元年度世界エイズデー普及活動の件、新会員の件が承認されました。
- ・本日配布の会報にも掲載されていますが、10月10日に、地区財団補助金事業の塔地域の中学校のICT教育のレベルアップ支援協力の為、田辺市教育委員会、みなべ町教育委員会、上富田町教育委員会へICT機器(ipad)を柏木社会奉仕委員長・古谷幹事と共に寄贈してまいりました。

幹事報告

- ・10月10日に天野山カントリークラブで開催されました地区大会記念ゴルフ大会へ横田達夫副会長をはじめ16名参加されました。
- ・クラブ会員名簿(住所録)を、各自トレーに入れていきます。保管にお気を付けください。
- ・弁慶まつり実行委員会からの礼状、「第7回日台ロータリー親善会議福岡大会」のご案内、くちくまのクラブのシーカを回覧します。

委員会報告

雑誌委員会

中松村夫委員長

- ・ロータリーの友10月号の紹介。

歌壇

**「急」を見ると母の匂いのよみがえる
母の名の中に「急」があったから**

山路 守会員作

親睦活動委員会

橘 一徳委員長

- ・村上有司パストガバナーが、ガバナーをされた2009～2010年度地区大会記念事業「ロータリー熊野の森」で中辺路町大川の方で植樹をしてから10年程経過しました。親睦を兼ねて現状を見て下草などを刈るなどをしてほしいと思い計画を立てました。日程は、11月9日土曜日に10時半より3時間程です。駐車場に限りがありますので田辺方面の方は、扇ヶ浜駐車場に集合して頂いて乗り合せていきたいと思っております。他の方面の方は、直接中辺路町大川の方へ集合して頂いて結構です。出欠表を回覧します。参加はメイクアップです。大勢のご参加よろしくお願い致します。

社会奉仕委員会

柏木壽夫委員長

- ・10月25日(金)に暴力追放決起集会及びパレードが行われます。決起集会は紀南文化会館に於いて午後1時30分～2時、講演会は午後2時10分～3時10分(講師:林家木久蔵氏)街頭啓発パレード午後3時20分～4時10分扇ヶ浜カッパーク～JR紀伊田辺駅まで行きます。雨天の場合は、パレードは中止になります。

- ・10月26日(土)に麻薬覚醒剤乱用防止運動街頭啓発が午前11時～12時にオークワパビリオンシティ付近で啓発物品の配布を行います。午前10時30分頃にオークワパビリオンシティ田辺店C館広場郵便ポスト前にお集まり下さい。次の日の27日は、地区大会がありお忙しいと思いますが参加よろしくお願ひ致します。その際には、赤のクラブベストをご着用下さい。

《「ロータリー熊野の森」親睦体験会》

日時： 2019年11月9日(土曜日) 10:30～13:30

場所： 田辺市中辺路町大川「ロータリー熊野の森」

集合場所：扇ヶ浜駐車場出入り口付近

10:30 乗り合わせて出発

11:00 中辺路町大川「長寿の館」到着
軽自動車箱バンに乗り換え現地へ

11:10 森林組合の方指導の下「ロータリー熊野の森」の下草刈り

12:00 下山

12:10 「長寿の館」にて昼食

(お弁当とお茶は、クラブで準備しています)

13:00 乗用車乗り合せて集合場所へ戻る

13:30 集合場所到着 解散

- ・服装は、農作業が出来るようにお願いします。靴は長靴、地下足袋のようなもの、運動靴でも可能です。軍手・草刈鎌は、森林組合の方で準備して頂いています。
- ・クラブジャンパーの着用をお願いします。
- ・参加はメイクアップです。
- ・雨天中止です。

《暴力追放決起集会及びパレード》

日時・場所：2019年10月25日(金曜日)

決起集会は午後1時30分～2時紀南文化会館

講演会は午後2時10分～3時10分 同上

(講師：林家木久蔵氏)

街頭啓発パレード午後3時20分～4時10分

扇ヶ浜カッパーク～JR紀伊田辺駅

集合場所：扇ヶ浜カッパーク

- ・参加はメイクアップです。
- ・赤のクラブベストをご着用下さい。
- ・雨天の場合は、パレードのみ中止です。

《麻薬覚醒剤乱用防止運動街頭啓発》

日時：2019年10月26日(土曜日) 午前11時分～12時

場所：オークワパビリオンシティ田辺店

Aコープ紀南、よってって稲成店

ケーズデンキ田辺店

集合場所：オークワパビリオンシティ田辺店

C館広場郵便ポスト前に午前10時30分頃

- ・参加はメイクアップです。
- ・赤のクラブベストをご着用下さい。
- ・小雨決行・大雨中止(中止の場合は9時までに決定)。

米山記念奨学生



- ・米山記念奨学生のシャフィック, ミナ カルマ アシャム君に奨学金をお渡しします。

《シャフィック, ミナ カマル アシャム君》

10月26日から12月14日まで、論文作成により現地調査を行うために、エジプトに帰国します。帰国中はカイロに滞在します。11月はお会いできませんが、皆さんお元気で。12月にお会いします。

プログラム



『噺家になるまで』

落語家
春風亭 橋蔵 様

本日はお時間を頂きありがとうございます。今日は私が噺家になった経緯をしゃべらせて頂きます。そして最後にお時間があれば軽く短い落語をさせていただきます。

私はみなべ町出身で南部小学校、南部中学校、田辺高校を卒業しました。大学は、東京の方で1年浪人生活をしましては東京経済大学に入学しました。

大学の授業の一つでOBが社会人としてどのように働いているか、学生時代はどのように就職活動をしたかなどを聞く授業がありました。その授業で落研、落語研究会に所属していた先輩が、当時は落研が廃部状態でしたが「落研を一から作るようになるけど落語は面白いよ、もし興味があるなら連絡下さい。お手伝いします。」と言いました。私は一人では不安でしたので友達を誘いこの先輩に連絡をしました。すると話をしたいので会社に来ませんかと言われて二人でこのOBの会社に行き、話を聞きました。落研のOBに噺家がいいますから一回生で聞きに行きませんか、OBが全面的にバックアップしますと言われました。それで生で初めて落語を見ました。その時聞いた一人の噺家の落語が本当に面白く衝撃的でした。他にも出演している人がいましたがこの一席が凄すぎて今でも忘れられないです。このネタをやった人が大学の先輩の噺家、のちに私が弟子入りする師匠柳橋になります。この時点では私は落語は凄いと思いましたが噺家になることを全く考えていなかったです。

落研を作り落語の全国大会にも出ました。全国大会は岐阜で開かれてました。なぜ、岐阜で落語の大会が

開かれているかという落語発祥の地が岐阜なんです。安楽案策伝というお坊さんが落語のもとを作りました。お寺の説法に笑いを混ぜたのがもととなっています。説法は難しい、長いということで笑いを混ぜてわかりやすいものにしたらしいです。江戸の方関東は浅草のお寺で初代三笑亭可楽が初めてお金を取ったのが初めての落語と言われています。



上方の方関西は江戸と落語の形が違いまして見台と言うものを使いまして小拍子という木の棒を使い落語をします。これには理由があります。上方の方は路上で落語をしていた。でも人に足を止めてもらわないといけない、そこで小拍子で人寄せをしました。

卒業後、そごう西武百貨店に就職しました。でもまだこの段階では噺家になることは考えていませんでした。小さな店舗でしたのでいろんな売り場のお手伝いをしました。半年たったぐらいでお歳暮のお手伝いをし、その半年後にはお中元のお持ち帰りの担当になりました。その働いていく中で学生の時に最後にやった老人ホームで凄くいい感じでおじいちゃんおばあちゃんに笑ってもらったことを思い出すようになりました。お中元お歳暮のお持ち帰りは地下2階でパートのおばちゃん方と仕事をするんですが、その時に従業員が使わないトイレに行き落語のネタをぶつぶつしゃべるようになってきました。休みの日には寄席にも行く頻度がどんどん増え、そして噺家になりたいという気持ちが日に日に大きくなってきました。そして、我慢できなくなり会社を辞めて噺家になろうと決めました。

まず噺家になりたいと親に気持ちを伝えました。始めは反対されましたが最後はしょうがなく納得してく

れました。次に上司に会社を辞めますと言いましたがなかなか話が人事まで通らなかったです。課長が人事にちゃんと言ってくれなかったのが原因です。自分の気持ちは固まっていた。課長にいろいろ言われましたが最終的に会社を辞めることができました。

弟子入りですが、初めて見た師匠柳橋に弟子入りしようと思っていました。しかし、我々の業界で師匠選びも芸のうちという言葉があります。師匠を選ぶのも才能の一つです。師匠から弟子は全てを見て真似して吸収します。不思議と弟子入りすると師匠に似てくるこれは落語も私生活もです。客観的に誰に弟子入りすればいいんだろうと考え寄席に何回も行き落語を聞きました。いろんな師匠の落語を聞きましたがやっぱりうちの師匠の落語が好きだったので柳橋に弟子入りしようと思えました。弟子入りの方法は出待ちしかありません。新宿末廣亭、浅草演芸ホール、池袋演芸場、上野広小路亭の各寄席の楽屋の出入り口が見えるところで出待ちをしました。

私は落語芸術協会に所属しておりまして師匠が春風亭柳橋で8代目になります。落語芸術協会というのは聞いたことがない協会だと思いますが東京には大きな落語の協会が二つありまして公益社団法人落語芸術協会と一般社団法人落語協会があります。落語芸術協会は亡くなられた桂歌丸会長、今の笑点の司会の春風亭昇太師匠、笑点に出ている三遊亭小遊三師匠、ナイツも所属しています。

落語協会に所属している人は人間国宝の柳家小三治師匠、笑点に出ている林家三平師匠、林家きくお師匠、林家たい平師匠が有名です。

他にも小さい団体が二つありまして立川流、円楽一門があります。立川流は立川談志師匠が作った団体でNHKのガッテンに出ている立川志の輔師匠、最近テレビによく出ている立川志らく師匠、赤めだかという小説を書いた立川談春師匠がいます。

円楽一門は笑点に出ている円楽師匠、笑点に出ているピンクの着物でおなじみの三遊亭好楽師匠がいます。この立川流と円楽一門は先ほど言った寄席という場所には出演できないことになっております。東京の落語近辺のお話になります。

自分の中では噺家になると決心しているのですが出待ちをしていざ師匠が楽屋口から出て来るとなかなか師匠に声をかけることができません。そういう日々が続きました。

もうこの日必ず声をかけようと思え、新宿の楽屋口で出待ちをして声をかけました。「弟子にしてください」師匠は私と大学の落研の関係もあり面識があるのでとても驚いていました。「会社はどうするの」と聞かれましたが、間髪入れず「辞めてきました」と私が言うと諦めた感じで喫茶店に行こうと言いつつ近くの喫茶店に行き話を聞きました。弟子をとることは自分だけのことじゃないから家族にも話をしてそれで大丈夫だ

と言われれば取ると。

うちの師匠は8代目柳橋で7代目柳橋に弟子入りしています。柳橋は学生の時大学の落研に所属しておりその時の顧問が7代目柳橋でした。師匠は噺家になろうと決め会社で働きながら7代目に何回も弟子入りのお願いに行つて何回も断られたらしいです。最後に会社を辞めてから行つたら取つてくれたみたいです。

僕も会社を辞めてから行つたから取つてくれたんじゃないかと思っています。

正式に前座となるには履歴書を協会に出さなくてはなりません。履歴書を書き師匠と一緒に事務局に行きました。待ち合わせしていた新宿の駅の改札口で師匠に会うと名前は「かん橋」だからと言われました。この瞬間本名以外の名前、噺家としての名前を頂きました。今では慣れましたが初めのうちは電話に出るときも噺家の名前を言うのは違和感がありました。

前座になると楽屋入りします。修業が始まります。師匠から最低限の着物のたたみ方、太鼓のたたき方を習います。着物は大き目小さ目などありそれぞれの師匠方一人一人違います。着物を畳んでも風呂敷に入れるときに入れる順番、着物が一番したか羽織が一番下かなどこれも一人一人違います。お茶も出します。これも人によって濃い目が良いか麦茶が良いかなどいろいろあります。覚えることが楽屋に入ると山ほどあります。煙草を吸った後にお茶を出すか。今日は暑いから麦茶がいいかなど気働きの部分もあります。

時間が少なくなってきましたので軽く短い話をさせて頂きます。

